

蒲郡北地区

西部小と北部小について考える

第4回 地域説明会

令和7年3月27日（木）

午後7時～
中部中学校体育館

本日の内容

- 1 地区個別計画の改訂について
- 2-0 統合の方法と時期について
- 2-1 統合に対する子どもたちの声
- 2-2 開校準備委員会について
- 2-3 校名について
- 2-4 通学区域について

Ⅰ 地区個別計画の 改訂について

市としての方針【変更案】

- ① 中部中学校は移転せず、
現地で維持する
- ② 北部・西部地区の小学校・公民館・
保育園・児童クラブの整備場所を
**蒲郡北部小学校・北部公民館・
北部保育園の敷地**とする

計画の変更に関する主な意見

1 地域説明会（12月開催）

- ・施設の共用について、運営を工夫してほしい。
- ・北部保育園の園舎はまだ新しいのではないか。
- ・西部公民館の建物を活用したい。
- ・工事期間中の学習環境に配慮してほしい。

2 パブリックコメント（1・2月実施）

意見の提出はありませんでした。

3 市議会での報告（3月開催）

- ・西部地区の地域の拠り所をどうするのか。
- ・西部公民館の建物をどうするのか。

改訂後の計画内容



西部地区の施設跡地について

- ・現時点では、跡地をどうするかは決まっています。
- ・令和7年度から、跡地の方向性について検討を開始する予定です。

〔 検討の際には、地元のご意向も伺わせていただきたいと思います。 〕

2-0 統合の方法と

時期について

令和9年4月

**西部小・北部小を統合し、
新たな学校として開校する
(校名・校歌・校章など一新)**

施設完成までは、
現北部小の校舎で教育活動を行う。

令和8年度から入学人数が5人程度が続く

複式学級の可能性

(二つ以上の学年で構成される学級)

【西部小人数推移】

※隔年解消

愛知県の 基準	小学校		中学校
	1・2年	7人以下	8人以下
	3・4年	14人以下	
	5・6年	14人以下	

R11		R10		R9		R8		R7		R6 1年		R5 2年		R4 3年		R3 4年				
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
2	3	4	1	3	3	4	1	8	4	6	5	0	2	10	5	3	3			
5		5		6		5		12		11		2		15		6				
						17 (1, 2年)				13 (3, 4年) ※単式				21 (5, 6年)				R8		
				11 (1, 2年)				23 (3, 4年)				17 (5, 6年)								R9
		11 (1, 2年)				17 (3, 4年)				13 (5, 6年) ※単式								R10		
10 (1, 2年)				11 (3, 4年) ※単式				23 (5, 6年)												R11
?		11 (3, 4年) 複式				17 (5, 6年)												R12		
10 (3, 4年) 複式				11 (5, 6年) 複式																R13

発達段階に応じて多様な考えに触れてほしい

西部小のよさは、学年を超えた人間関係を築くことができること。

しかし、学校の大半は授業時間である。ある程度の人数が同じ学年であると、多様な考えに触れたり、切磋琢磨したりする機会が多くある。また、グループ学習や専科教員による指導など多様な学習・指導形態をとることができる。

中学校生活へのスムーズな移行を期待

「人数の差で他の学校の人と話すのが苦手だった」「大人数になってストレスが大きかった」と西部小出身の中学生の声があった。また、「人と関わっていく力はとても重要だから小さいときからその力を身に着けたほうがいい」という中学生の声もある。統合することで、1学年100人程度の中部中学校へのスムーズな移行が期待できる。

子どもたちのために、少しでも早く適正規模での教育環境を整えたい

○統合に向けた準備

(校名・校歌・校章等の決定)

○両校のよさを取り入れた学校づくり



☆最短の統合が令和9年4月

☆2年で子どもたちの交流を進め、
スムーズな統合が可能であると判断

中部中学区小学校人数（令和6年5月現在）

	R11			R10			R9			R8			R7			R6（現1年）			R5（現2年）			R4（現3年）			R3（現4年）		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
蒲北	21	26	47	21	21	42	33	21	54	33	25	58	14	19	33	17	25	42	28	17	45	30	25	55	28	20	48
蒲西	2	3	5	4	1	5	3	3	6	4	1	5	8	4	12	6	5	11	0	2	2	10	5	15	3	3	6
中央	15	21	36	26	23	49	12	17	29	23	16	39	14	28	42	22	18	40	24	24	48	30	12	42	30	28	58
計			88			96			89			102			87			93			95			112			112

学区の再編があっても、北部小・中央小どちらの学校も今のクラス数と変わらない予定。

西部公民館について

【考え方】

- ・ 地域（公民館）と学校との連携を切れ目なく継続
- ・ 統合にあたっての両公民館事業のすり合わせ
- ・ 新公民館の設計（部屋の大きさ、数、用途、テーマなど）

これらをスムーズに行うため、公民館機能を統合する時期は小学校の統合と同時期がよい

【今後の検討事項や予定】

- 統合の時期について、地元の意見を伺いながら決定する
- 定期的に北部・西部公民館職員同士が集まり、各公民館事業・年間行事等の実施方法について意見交換を行う
- 公民館利用者（クラブ・サークル）の交流会の開催

西部・北部保育園について

【統合について】

- ・新園舎が完成するまでは西部・北部それぞれの園で保育を実施していく方針

【理由】

- ・令和9年4月統合だと、園児の受入れ先の確保が困難になるため

【今後の予定・検討課題】

- ・保育園グランドデザイン（令和3年3月策定）にもとづく北西部地区の公立保育園の民営化園の検討
（西部・北部保育園又は中部保育園）
- ・新園舎の配置、整備、管理運営方法等は、その他施設を含む基本計画の策定にあわせて計画

市立特別支援学校について

1 今後、蒲郡市がめざす特別支援学校

- ・ 小学校と**知的障がい**の特別支援学校（小学部・中学部）が**一体化**した学校
- ・ 障がいの有無にかかわらず、すべての子どもが**共に学ぶ**学校

2 設置事例

(1) 県内の状況

- ・ **肢体不自由**の特別支援学校と小学校が**併設**
…刈谷市，瀬戸市
- ・ **知的障がい**の特別支援学校と小学校を**一体化した設置**
…県内にはない

(2) 県外の一体化した設置状況

- ・ 長野県須坂市 …須坂小学校と須坂特別支援学校
- ・ 新潟県十日町市…十日町小学校とふれあいの丘支援学校
発達支援センターも設置

(3) 今年度の視察

- ・ 長野県須坂市立須坂小学校、須坂特別支援学校

(児童の写真)

2-1 統合に対する

子どもたち声

(1) 西部小・北部小・中部中の児童生徒への説明日時・方法

①第1回目

- ・9月に児童生徒へ西部小の北部小への移転について
地区個別計画とともに説明

②第2回目

- ・1月に児童生徒へ地区個別計画の変更と統合の方法
と時期について説明

☆中部中（オンライン）

1月20日（月）6時間目 全校生徒

☆西部小（対面）

1月15日（水）2時間目 全校児童

☆北部小（対面）

1月14日（火）2時間目 4年生

1月27日（月）5時間目 3年生

(2) 児童の声（西部小1～6年）

いっぱい友達をつくりたい。いろいろなことにチャレンジしたい

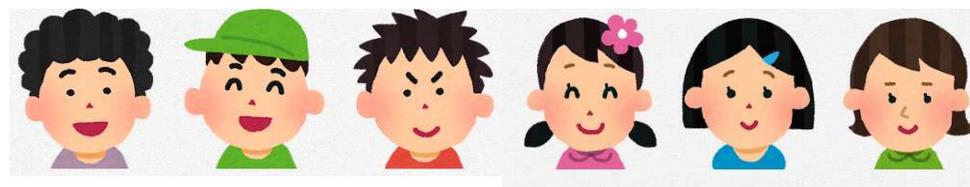
このまま西部小で卒業したかったけど、新しい友達ができるのはうれしい

思いやりがあって、優しい学校にしたい。もっと明るく元気な学校にしたい

人数が多くなって、西部小の友達とクラスが離れたら心配

お互いのいい所をつなげて、今の西部と北部よりもっといい学校にしたい

北部小のことをいっぱい知れたら、同じ学校でも心配なくなるかな



(2) 児童の声（北部小3・4年）

いいところをつなげてほしいけど、新しいこともやってほしい。

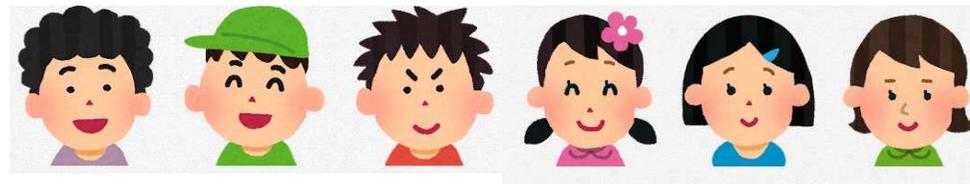
校歌や校章が変わるのは悲しいけど、友達が増えるのはうれしい

2年後が待ち遠しく感じる。なかよくなってから同じ学校になりたい

ちょっとさみしい。最後の卒業生となると責任を感じる

西部小のことも考えて、いろいろな意見を聞きながら、しっかり考えたい

よさを残すために、どうすればいいか悩んでいる



(2) 生徒の声 (中部中1～3年)

学区のことなど課題があるのかなと思った。今後計画は着実に進んでいきそうな気がする。地域の人たちとしっかりと話し合いながら進んでいったらと思う。

統合は反対派だった。他の子の感想に「未来のために受け入れなくちゃいけない」という意見があって、私も嫌だ嫌だと言っているだけでは何も変わらないし、統合することを良いほうに考えたいと思った。

西部と北部の良さを入れるといっても、学校の良さを取り入れるのはそう簡単ではないので、実際にそれぞれの学校を自分たちの足でしっかりと見てみるといいと思う。

西部小の子で、少人数がいいところで残念と思っている子もいるから、そういう子も楽しみって思えるような工夫があるとみんなが気持ちよく生活できるかな。

まずは、小学生たちの交流の機会をいち早く行い、統合までに慣れておく必要があると思う。

新しい地区として、地域の人で交流をし、今までの壁をなくしていったらいいと思う。地域の方と小中学生のつながりをより深くすることで、もし何かあっても心強いと思う。





2月19日
西部小6年生が
北部小6年生へ

上ノ郷城につ
いて学習した
ことを発表

(児童の写真)

(児童の写真)

(児童の写真)

(児童の写真)

(児童の写真)

実際に上ノ郷城
跡へ西部小の
子が案内してく
れました！

最後は北西部小学校6年生全員で記念撮影！
お互い手を振りながら「またね！」と声を掛け合っていました。
4月からは多くの子が中部中学校1年生です。

2-2 開校準備委員会

について

(1) 委員の選出

- ・ 北西部両小学校の校長・教頭
 - ・ 北西部両小学校の保護者の代表
 - ・ 北西部両地区の地域の代表 (※学校長の推薦による)
 - ・ 教育委員会教育部長
 - ・ ちゅうぶ児童館長
- 計 13名

【事務局】

※教育政策課・学校教育課

1月21日第1回、2月25日第2回を開催

(2) 基本方針

とともに創る新しい学校と地域

それぞれの学校・地域のよさを継承し、よりよい学校・地域づくりをめざす。児童・地域の人々・教職員とともに新たな学校・地域を創る。

ここから発信する多様性の尊重

将来的に小学校・保育園・公民館・児童クラブそして特別支援学校が併設される。すべての人が学びやすく、暮らしやすい、共生社会のシンボルとなるような教育活動をめざす。

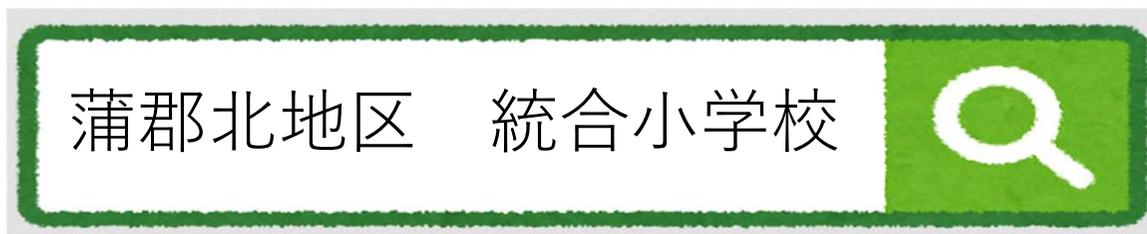
(3) 開校までの計画・協議内容（予定）

担当	項目	令和7年度	令和8年度
コミュニティ部 会	校名	<ul style="list-style-type: none"> ・校名の募集・決定 ・校章・校歌の決め方検討 ・PTA組織活動の情報共有 ・式典の検討 ・グラウンドデザインの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・校章・校歌の決定 ・PTA組織活動の決定・役員選考 ・式典の準備・開催 ・グラウンドデザインの一部試行
	校章		
	校歌		
	PTA組織		
	式典		
	グラウンドデザイン		
カリキュラム部 会	学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の精選・検討 ・校時表・週計画の検討 ・生活科・総合的な学習内容の検討 ・交流の活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の一部試行 ・校時表・週計画の一部試行 ・学習での交流・合同授業 ・交流の活性化
	校時表・週計画		
	教育課程		
生活部会	児童会	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動・組織の検討 ・生活のきまり検討 ・体操服選定 ・備品購入廃棄計画 ・通学路決定・安全対策要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会活動・組織決定・役員選挙 ・生活のきまり一部試行 ・備品購入・廃棄 ・通学路安全対策（見守り隊含） ・お試し通学
	生活のあり方		
	体操服		
	施設備品		
	通学路・防犯		

※特記事項：現工程は想定スケジュールであり、状況にあわせて随時変更となります。

(4) ホームページについて

準備委員会の議事要旨、通信、
校名募集など**蒲郡市ホームページ**
に掲載します。



こちらから☞

2-3 校名について

(1) 方法

① 公募(6~7月頃)

(蒲郡市在住 中部中学区にゆかりのある方)

② 開校準備委員会で数点に絞る(8月頃)

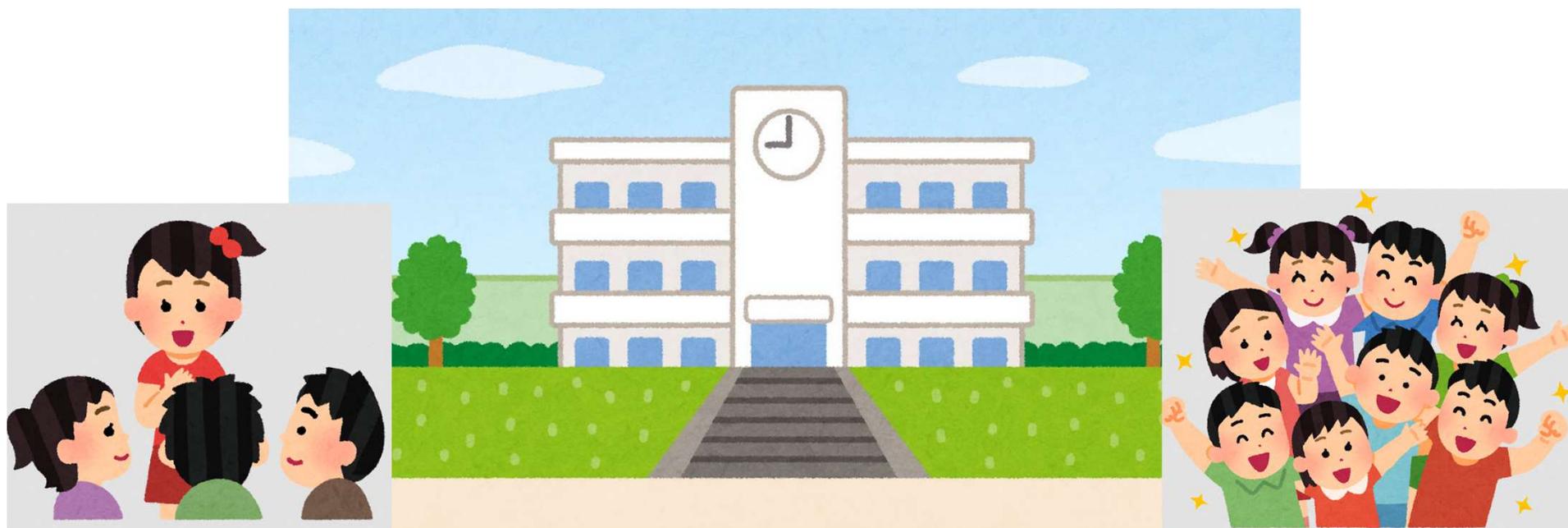
③ 北西部小の児童・北西部の地域の方 の投票、意見収集(9月頃)

④ ③をもとに、開校準備委員会で校名 候補を選定(10月頃)

⑤ 市議会の議決を経て決定(12月議会)

(2) 投票に伴う児童の取組

- ・お互いの学校や地域について伝え合い、理解を深まるような活動を1学期に行う予定。
- ・お互いのことを知ったうえで、校名の投票を行いたい。
- ・活動を通して交流の機会を増やしたい。



2-4 通学区域について

(1) 第1回通学区域に関する説明会

① 門前常会

1月25日(土) 午後7時から

② 神東常会 及び 山本常会

1月26日(日) 午後5時から

③ 向山常会

1月26日(日) 午後7時から

④ 大成1常会

2月 1日(土) 午後6時から

(2) 通学区域に関するアンケート

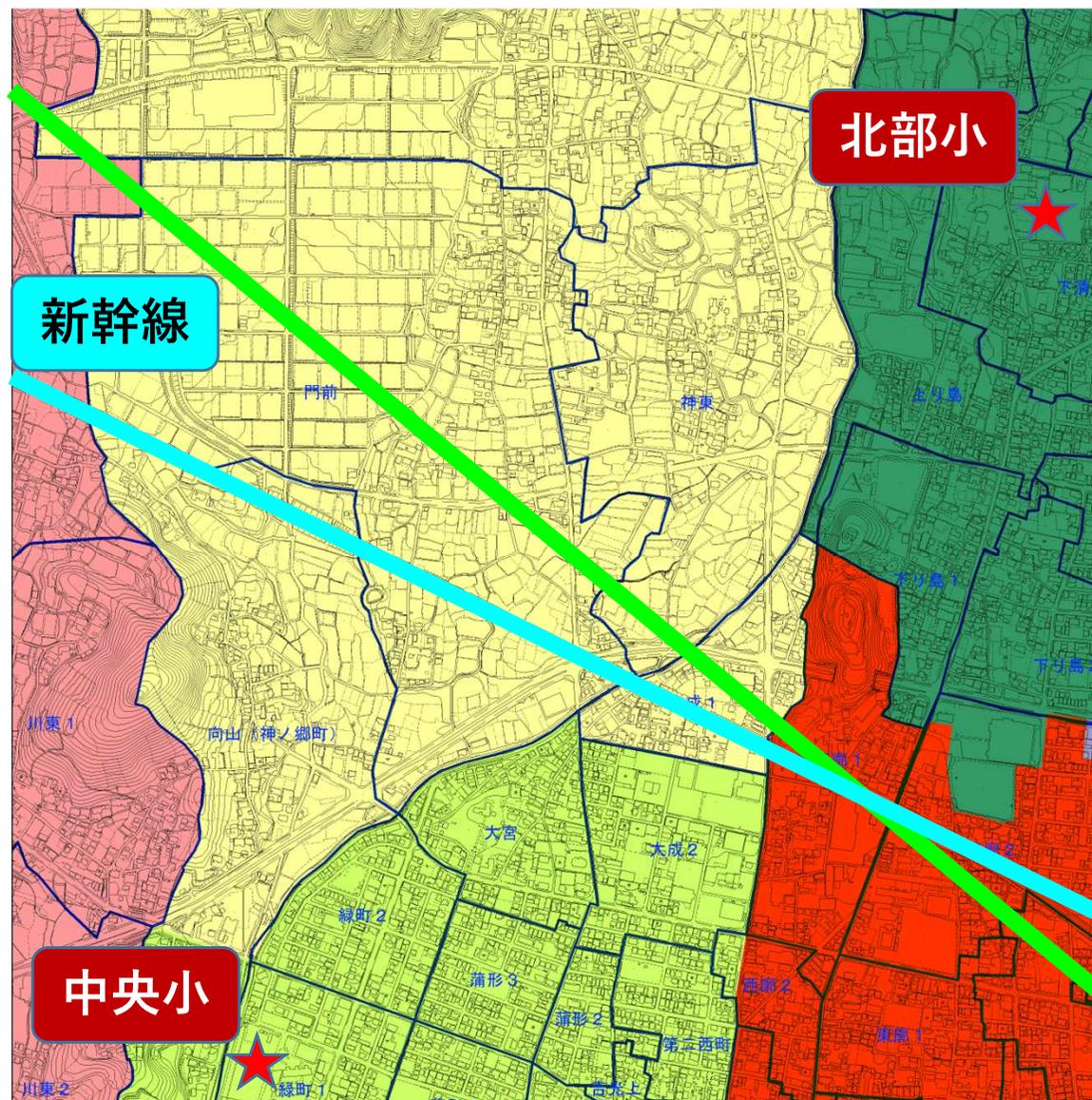
西部小学校の通学区域内の家庭に全戸配布

(3) 通学区域に関する家庭訪問

中央小学校の通学区域に指定予定地区にお住まいで、令和9年度に小学生以下のお子様がいる家庭を対象。

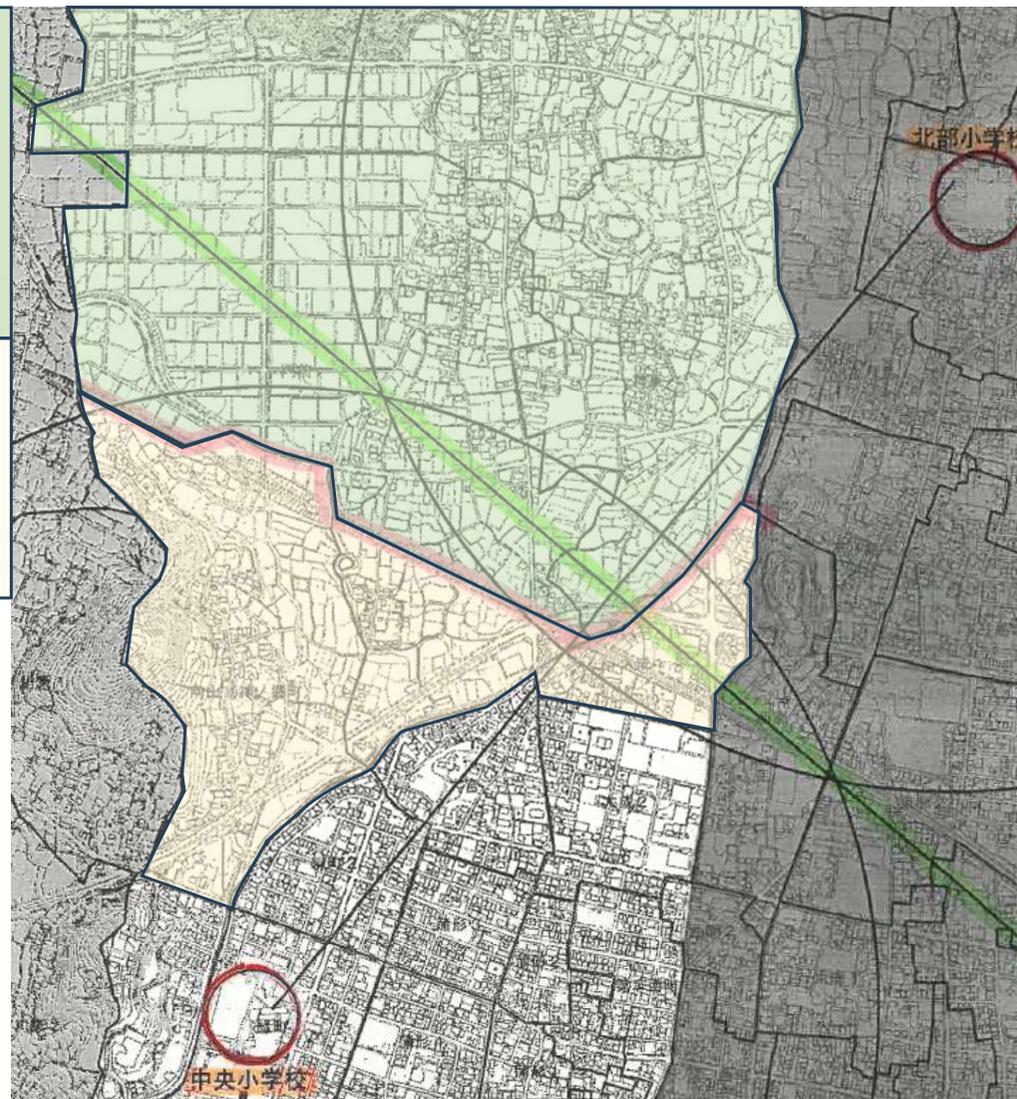
(4) 通学区域の考え方

- 通学距離
- 地域のまとまり
- 通学区域の境目は
総代区・常会等の区域
川や道路など



(5) 通学区域【説明会での提示案】

- 神東、山本は新しい学校
- 門前は
新幹線より北は新しい学校
新幹線より南は中央小
- 向山、大成1は中央小



説明会でいただいた主なご意見

- 通学距離が長くなることへの対応
- 安全対策のため、通学路に歩道を整備すること
- 西部小と北部小、中央小とのさらなる交流
- 北部小まで通学してみる機会の創出
- 工事期間中の運動場の使用
- スクールバスの運行や、くるりんバスの活用
- 西部小学校の体操服の継続使用
- 中央小と新しい学校、それぞれ通学距離を測ってほしい。

門前地区のアンケート結果

新幹線で北部小と中央小に分けること

西部地区全体 賛成 3 2 反対 1 1 その他 1 2 未記入 8

< 門前地区にお住まいの方のご意見 >

門前地区 1 6

賛成 9 反対 3 その他 4

うち、児童または未就学の保護者 9

賛成 5 反対 2 その他 2

向山地区のアンケート結果

常会のすべてを中央小とすること

西部地区全体 賛成 42 反対 1 その他 6 未記入 17

<向山地区にお住まいの方のご意見>

向山地区 7

賛成 6 反対 0 未記入 1

うち、児童または未就学の保護者 4

賛成 4 反対 0

大成1地区のアンケート結果

常会のすべてを中央小とすること

西部地区全体 賛成 3 2 反対 1 2 その他 8 未記入 1 1

<大成1地区にお住まいの方のご意見>

大成1地区 1 6

賛成 5 反対 9 その他 2

うち、児童または未就学の保護者 6

賛成 0 反対 5 その他 1

大成1地区の方のご意見は、「**反対**」が多い

アンケート、家庭訪問でいただいた主なご意見

①通学に関すること

- ・安全で安心な登下校の実現（全地区）

通学路の検討と整備、集団登校、見守り支援、夏の暑さ対策

- ・通学路の安全対策を令和9年4月に向けて準備（門前）
- ・在学中の子どもが新しい学校へ通える対応（向山）

くるりんバスの活用

②通学区域に関すること

- ・通学距離を優先して考えることには、基本的に賛成（全地区）
- ・中央小の通学区域になることに問題がない（門前・向山）
- ・大成1の方は、新しい学校を望む声が多い（大成1）
- ・総代区をつなぐは現状でも不便はない（大成1）
- ・子どもも親も西部小をつなぐを大事にしたい（大成1）

③その他

- ・学区の境界線の家庭は、学校を選択できるようにしてほしい
- ・環境の変化に向けた心のケア
- ・中央小に行く子は、先に行かせてほしい
- ・通学団や学区、子ども会などがバラバラになるのは困る
- ・北部小の子に西部小に来てもらいたい
- ・西部小の先生が新しい学校にいると安心

第2回通学区域に関する説明会

3月1日 午後6時30分から

新しい学校の通学区域

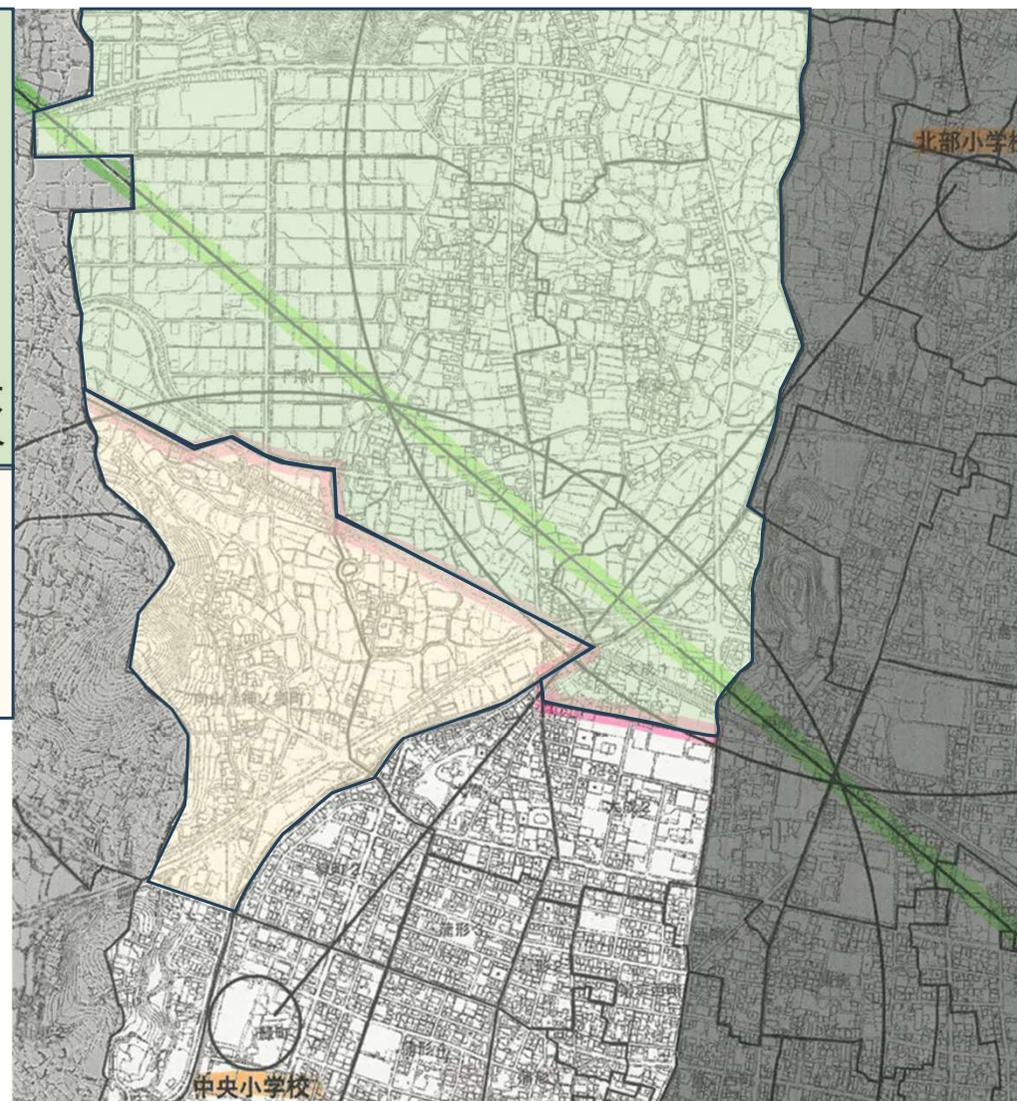
西部小学校の通学区域のうち

- ・ 神ノ郷町向山地区
- ・ 神ノ郷町門前地区のうち東海道新幹線の南側
中央小学校の通学区域

- ・ その他の地区
(神東、山本、門前の新幹線より北側、大成1)
新しい学校の通学区域

(6) 通学区域 **【決定】**

- 神東、山本、大成 1 は新しい学校
- 門前は
新幹線より北は新しい学校
新幹線より南は中央小
- 向山は中央小



【開校に関する地域説明会】

10月頃予定しています。

開校準備の進捗状況について
お伝えします。

西部・北部地区合同で行います。



ご理解・ご協力
よろしく
お願い致します

=お問い合わせ=

- ・ 地区個別計画、施設跡地の検討について
総務部 資産マネジメント課 TEL 66-1214
- ・ 小学校の移転・統合、新施設の整備について
(開校の時期、開校準備委員会など)
教育委員会 教育政策課 TEL 66-1166
- ・ 小学校の移転・統合、特別支援学校について
(学校の名称・通学区域・通学路、教育内容など)
教育委員会 学校教育課 TEL 66-1165
- ・ 公民館の移転・統合について
教育委員会 生涯学習課 TEL 66-1167
- ・ 保育園・児童クラブの移転・統合について
こども健康部 子育て支援課 TEL 66-1107 (保育園)
// TEL 66-1108 (児童クラブ)